

## 第74回運輸政策セミナー オンライン開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「運輸政策セミナー」をオンラインにて開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

### ○第74回運輸政策セミナー（オンライン配信）

日 時：2021年7月16日（金）15:00～17:30

会 場：オンライン（Zoom ウェビナー）

テ ー マ：物流と DX ～デジタル技術で労働力不足を乗り越えられるか～

#### 1. 基調講演

テーマ：物流 DX と全体最適

講 師：西成 活裕 東京大学先端技術研究センター 教授

#### 2. 講 演

①テーマ：ラストワンマイルの配車最適化の現在地

講 師：松下 健 株式会社オプティマインド 代表取締役社長

②テーマ：CBcloud が取り組む物流のデジタルイゼーション

講 師：松本 隆一 CBcloud 株式会社 代表取締役 CEO

③テーマ：アスクル e コマースが取り組む全体最適を実現する物流 DX

講 師：宮澤 典友 アスクル株式会社 執行役員 CDXO テクノロジスティクス本部長

#### 3. パネルディスカッションおよび質疑応答

コーディネーター：山内弘隆 運輸総合研究所所長

パネリスト：講演者

\*講演テーマにつきまして、当日変更になる場合があります。

#### 4. 概 要

労働力不足は各産業共通の課題。とりわけ物流分野は、トラックドライバーを中心に、その厳しい労働環境から問題が深刻化している。このため、様々な対策が官民で講じられているが、その中でも、AIやIoTなど飛躍的に進歩しているデジタル技術を活用し、既存のオペレーションの改善や働き方改革など、物流のこれまでの在り方を変革する物流DXへの期待が高まっている。

本セミナーでは、EC市場の急成長等を背景に労働需給の更なるひっ迫が懸念されているラストワンマイル物流に焦点をあて、先駆的な取組から見えるデジタル技術活用の可能性と課題を通じて、デジタル化の進め方に対する理解を深めるとともに、物流DXの今後の方向性について考察する。

参加費：無料

お申込み：下記のURLよりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi210716>

(申込期限：7月14日(水)まで)



※お申し込み頂いた方には、7月15日(木)午後に視聴用URLをご送付いたします。

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所 企画部 (担当：新倉)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 (UD 神谷町ビル)

TEL : 03-5470-8415 FAX : 03-5470-8419

E-mail : [collo@jttri.or.jp](mailto:collo@jttri.or.jp)

HP : <https://www.jttri.or.jp/>

●基調講演：物流 DX と全体最適

講師：西成 活裕 東京大学先端科学技術研究センター 教授

(概要)

トラックドライバー不足などの問題から、物流は現在危機に直面しており、業界全体で大きな構造改革が求められている。その中で最も注目されているものがデジタル変革であり、これまでアナログで労働集約型だった現場のオペレーションは大きな転換点を迎えている。様々なデータの取得と AI などの手法を駆使して、競争の中にも協調的な共同配送を実現するなど、これまで成功事例がいくつも生まれてきている。講演では、こうしたDXの取り組みの概要と実例、そして今後に向けた課題について整理したい。



(経歴)

1986年 東京大学理科一類入学、1995年東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻博士課程修了 博士(工学) その後1995年山形大学工学部機械システム工学科 助手、1997年同大学助教授、1999年龍谷大学理工学部数理情報学科 助教授、2005年 東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 准教授、2009年同大学教授、2009.7 東京大学 先端科学技術センター 教授 現在に至る。

ムダどり学会会長、ムジコロジー研究所所長などを併任。専門は数理物理学、および渋滞学。様々な渋滞を分野横断的に研究する「渋滞学」を提唱し、著書「渋滞学」(新潮選書)は講談社科学出版賞などを受賞。2007年 JST さきがけ研究員、2010年内閣府イノベーション国際共同研究座長、文部科学省「科学技術への顕著な貢献 2013」に選出、東京オリンピック組織委員会アドバイザーにも就任している。著書に「渋滞学」、「無駄学」、「誤解学」、「逆説の法則」(いずれも新潮選書) 「思考体力を鍛える」(あさ出版)、「とんでもなく役に立つ数学」(角川ソフィア文庫)、「図解雑学よくわかる渋滞学」(ナツメ社) など多数。

●講演：ラストワンマイルの配車最適化の現在地

講師：松下 健 株式会社オプティマインド 代表取締役社長

(概要)

ラストワンマイルの配送事業はコロナによる影響が大きい業界の1つであり、荷主企業や配送事業者の方々が抱く課題感の変化を感じている。まだまだ改善の余地が大きい中で、配車システム、配送ルート最適化の世界において、現状技術で出来ること、何を判断軸として投資すべきか、についてお話させていただく。



(経歴)

岐阜県岐阜市出身。名古屋大学情報文化学部を卒業し、同大学大学院情報学研究科数理情報学専攻博士課程前期終了、博士後期課程に在籍中。2015年にオプティマインドを創業。2019年10月、トヨタ自動車などから約10億円の資金調達に成功。2020年4月、Forbes Asiaが発表した“世界を変える30歳未満の起業家やイノベーター”の1人に選出。

● 講演：CBcloud が取り組む物流のデジタルイゼーション

講師：松本 隆一 CBcloud 株式会社 代表取締役 CEO

(概要)

CBcloud では、物流業界の多重下請けなどの構造的課題を解決し、新たな社会インフラを構築することを目的に、フリーランスドライバーや運送会社と荷主をつなぐ配送マッチングプラットフォーム「PickGo」や宅配事業者向けの業務効率化システム「SmaRyu Post」、運送事業者の業務支援システム「SmaRyu Truck」など、アナログと言われる物流業界に独自の IT ソリューションを提供している。運送の実務を経て物流ベンチャーに転身した経緯から、物流業界の現場目線での DX 促進について、自社の理念やサービスを交えて解説する。



(経歴)

1988 年生まれ、沖縄県出身。高校時代に独学でプログラミングを習得。高校卒業後、航空保安大学校を経て国土交通省に入省。航空管制官として羽田空港に勤務。配送ドライバーの環境改善をしたいという義父の考えに賛同し、2013 年に国土交通省を退省。義父の他界を受け、運送業を継ぎ配送ドライバーを経験。同年 CBcloud 株式会社を設立。

運送業経営の現場で、多重下請け構造や非効率な慣習から、業務改善に余力がない物流業界の現状を実感。自身の会社だけでなく、あらゆるドライバーの環境を改善することで業界全体をより良くすべく、IT による業界変革を決意。これまでに、ドライバーに意思決定権のある自由な働き方、効率的な稼働、正当な業務評価により努力が可視化される環境を提供してきた。ドライバーの価値が正当に評価され尊敬される存在になることを目指し、常に「現場で働く人のため」に尽力する。

● 講演：アスクル e コマースが取り組む全体最適を実現する物流 DX

講師：宮澤 典友 アスクル株式会社 執行役員 CDXO テクノロジスティクス本部長

(概要)

COVID-19 の感染拡大により e コマース市場の成長スピードは益々加速している。一方で、物流労働者の需給バランスは悪化の一途をたどっており、物流事業者のみならず、社会全体で課題解決を行う必要がある。

e コマース事業者として、データやテクノロジーを活用して全体最適を目指すアスクルの物流 DX について、具体的な取り組みをご紹介します。



(経歴)

大学卒業後、ゼネコンの土木工場の現場監督や IT、ゲームメーカーの IT やファイナンス、総合商社の IT や会計業務を経て、2006 年アスクル入社。

- 執行役員 経営管理本部 本部長
- 執行役員 商品本部 本部長
- 執行役員 MRO 事業本部 本部長
- 執行役員 BtoB 戦略企画本部 本部長
- 執行役員 ASKUL 事業本部 本部長
- 執行役員 CDXO テクノロジスティクス本部 本部長